

ワークショップ°

「みんなで大府らしい おもちゃ美術館をつくろう」 を開催しました



2024.9.6（金） ／ 大府市役所

参加者：一般公募市民、大府市こどもどまんなか応援サポーター、おもちゃ
図書館あいあい、ニツ池セレクトナ、発達支援センターおひさま、コラビア
計15名



01

オリエンテーション（話題提供）

大府市

おもちゃ美術館整備に対する
想いや基本的な考え方



東京おもちゃ美術館

おもちゃ美術館の理念・
目指すところ（副館長）



02

グループワークの様子

2 グループに分かれて

「おもちゃ美術館に期待すること」

「オリジナリティあふれるおもちゃ美術館」

について話し合いました

A



B



03

【期待すること】グループごとに発表

Aグループ

●オリジナルコンテンツ

ぶどう（品種のちがいの）、健康器具、
バイオリンはじめ楽器、生演奏、風車、
自動車、こどもの一日店長、ステージ

●ワークショップ かなげずり、壁画

●来館者関係

中・高・大学生が行きたくなるしかけ、大人もはまる気のおもちゃづくり、
SNS、インスタ映え、どの年代も安心して遊べる、年齢でスペースを分ける

●運営手法

ナイトイベント、地元企業とのおもちゃ開発、保育園に出張美術館、カフェ併設、
大学生が遊んでくれる、アクセスしやすい



04

【期待すること】グループごとに発表

Bグループ

<開館前>

●ハード整備

階段がない、離乳食スペース、WEB予約

●基本コンセプト「大府らしさ」

本格的なままごと、バイオリン、ため池、

農業・工業に親しむ、本物の美術品、民芸、職人手づくり、本格的なままごと、健康

<開館後>

●展示全般 世界のおもちゃ、他の姉妹館のおもちゃ、季節を感じられる、足育

●イベント企画 工具が使える、木の絵本づくり

●居場所・サードプレイス くり返し来たくなる場所、癒される空間、ねころべる、
低年齢のこどもだけではなく中高生も楽しめる



2024.8.3～4開催

木育キャラバン in おおぶ — 来場者の声

出口アンケートを実施しました
「どんなおもちゃ美術館になってほしい？」

- 1位 工作
- 2位 おもちゃたくさん
- 3位 オリジナリティ



2024.8.3～4開催

木育キャラバン in おおぶ — 来場者の声

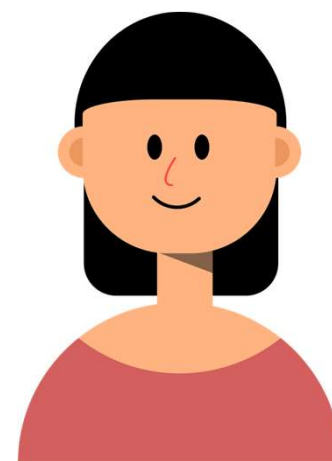
こどもたちの声

ぶどうとかフルーツ
のつみき、昆虫のお
もちゃがほしい

工具のつかいかた
おしえて！

乗って遊べる遊
具がほしいよ

中学生でも
楽しめるような
ところがいいな



07

たくさんのご意見ありがとうございました

いただいた貴重なご意見は整備や運営の参考にします。
今後も市民のみなさまとともに、大府市らしさがあふれる
おもちゃ美術館をつくることを目指していきます。



08

さいごに

